

記載例

申請する日を記入してください。
8月31日申請締切

令和2年〇月△△日

様式第1号（第6条関係）

記載にあたって必ず、黒のボールペンで記入してください。
 ※鉛筆や消えるボールペンでの記入は不可

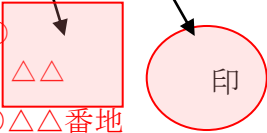
黒石市長 様

- ・シャチハタ印での押印は不可
- ・個人の場合は、申請者印を押印
- ・法人の場合は、社印及び代表者印を押印

- ・店舗の住所、店舗の名称は、正確に記入してください。
- ・日中（昼間）に連絡が取れる携帯電話番号等を記入してください。

氏名（法人の場合は名称及び代表者職氏名）

株式会社 ○○○○
 代表取締役 △△ △△



住所又は所在地 黒石市〇〇△△番地
 店舗名 □□□□商店
 電話番号 ○〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇

黒石市事業継続緊急支援金交付申請書兼請求書

黒石市事業継続緊急支援金交付要綱第6条第1項の規定により、関係書類を添えて、支援金の交付を申請し、請求します。

交付申請額（請求額） 100,000 円

申請者が営む主たる業種（売上高が最も多い対象業種）に○印を付けてください。
 （記載例は、卸売業の場合）

支援対象業種の区分

- ①鉱業・採石業・砂利採取業、②建設業、③製造業、④情報通信業、⑤運輸業・郵便業、⑥卸売・小売業、⑦金融業・保険業、⑧不動産業・物品賃貸業、⑨学術研究・専門・技術サービス業、⑩宿泊業・飲食サービス業、⑪生活関連サービス業・娯楽業、⑫教育・学習支援業、⑬医療・福祉、⑭サービス業（他に分類されないもの）

※申請者の主たる業種（売上高が最も多いもの）に○を付けてください。

振込先	金融機関名	〇〇銀行	支店・支所名	〇〇支店
	口座番号	〇〇〇〇〇〇〇〇	預金種別	普通・当座

ゆうちょ銀行の場合は、振込用の店名、預金種目、口座番号を記入してください。
 （記号・番号ではありません）

ガナ 義人 カジキガイヤ ○○○○ ダイワトリマヤク △△△△
 株式会社 ○○○○ 代表取締役 △△△△

個人の場合は、申請者本人名義の通帳としてください。

誓約書兼同意書

黒石市事業継続緊急支援金交付要綱第6条第1項の規定により、支援対象者の要件を全て満たしていることを誓約し、また、審査に当たっては、申請書に記載の事項が事実であることを確認すること、及び虚偽の記載があった場合は支援金を返還するものとします。

- ・シャチハタ印での押印は不可
- ・個人の場合は、申請者印を押印
- ・法人の場合は、社印及び代表者印を押印

申請する日を記入してください。

令和2年〇月△△日

氏名（法人の場合は名称及び代表者職氏名）

株式会社 ○○○○ 代表取締役 △△ △△



添付書類をチェックし、必ず添付してください。

- 添付書類（以下の全ての書類を添付（□に✓を記入）の上、申請してください。）
- 令和元年分の所得税確定申告書類又は市民税県民税申告書の控え等の写し
- 令和2年1月から申請時点までの月ごとの売上高が分かる帳簿等の写し
- 申請者本人名義（法人の場合は代表者）の振込先口座の通帳の表紙及び1、2ページ目の写し
- 申請者本人（法人の場合は代表者）の身分証明書（表面及び裏面）の写し（例：運転免許証、マイナンバーカード、パスポート、在留カード等）
- 市外に住所を有する個人事業者の場合は、住所を有する市町村が発行する令和元年度

市外在住の個人事業者は納税証明書が必要です。

の納税証明書

※添付書類に不備や誤り等があった場合は、支援金の交付に時間がかかる場合があります。